

鍼灸科

からだのしくみ1

対象	1年次	開講期	前期	区分	必	種別	講義	時間数	60	単位	4
担当教員	山下俊樹・大下裕之			実務 経験	有	職種	鍼灸師				

授業概要

人の体の構造や形態、そのしくみや機能などを基礎から学び、主に体表解剖を中心とした体の各部分の名称や、骨・筋肉、組織などの構造と働きを理解することを目的とする。人体の関節部分に焦点をあて、その特徴や機能を理解し、治療論の基礎を固めるとともに、経穴の取穴をするための解剖学的用語やその部位の理解を深める。

到達目標

基本的な体の構造を理解するとともに、鍼灸治療で必要な筋骨格系の知識を修得し、経穴取穴で必要になる体表解剖・ランドマークを中心として、筋肉の骨の名称、靭帯や血管・神経などの軟部組織を理解し覚えていく。2年次からの各論や治療論への道筋となるべく、次のステップへスムーズに進めるための基礎知識の修得を目標とする。

授業方法

肩関節・肘関節・手関節・腰椎の関節構造を順番に理解していく。骨の構造やその部位名称、筋肉の働き、神経や動静脈などの走行と機能を理解すべく図やプリントを用いて理解を深めていく。広い意味で生き物としての人体の不思議な機能と構造に触れ、初学者の学習意欲を喚起する。各単元ごとに小テストを実施し、理解の到達度の確認をおこない、自己評価のサポートを行う。

成績評価方法

期末試験で100%評価する

履修上の注意

授業日数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。講義時間に無連絡で20分以上遅れた場合、受講はできるが出席の扱いをしない。明確な理由が無い早退は出席したとは認めない場合がある。課題は、本科の規則に従った形式で提出する。特定の指示が有る場合を除いて、手書きでの作成を原則とする。

教科書教材

東洋療法学校協会解剖学教科書／整形外科徒手検査法

回数	授業計画
第1回	オリエンテーション総論肩関節①
第2回	肩関節②
第3回	肩関節③

からだのしくみ 1

第 4 回	肩関節④総合まとめ小テスト体表触診
第 5 回	肘関節①骨組織
第 6 回	肘関節②軟部組織
第 7 回	肘関節③総合まとめ小テスト体表触診
第 8 回	手関節①骨組織
第 9 回	手関節②軟部組織
第 10 回	手関節③総合まとめ小テスト体表触診
第 11 回	腰椎①骨組織
第 12 回	腰椎②軟部組織
第 13 回	腰椎③総合まとめ小テスト体表触診
第 14 回	総合復習骨組織軟部組織
第 15 回	総合復習骨組織軟部組織

からだのしくみ1

第16回	神経の概要・分類
第17回	神経の基本構造と機能
第18回	神経の伝達
第19回	神経の概要のまとめと復習
第20回	髄膜・脳室・脳脊髄液
第21回	大脳皮質の構造
第22回	大脳皮質の機能
第23回	大脳髓質の構造
第24回	大脳基底核の構造と機能
第25回	脳幹の構造と機能
第26回	間脳と小脳の構造と機能
第27回	脳のまとめと復習

第28回	脊髄の構造
第29回	脊髄の構造
第30回	全体の振り返りと補足